

All Together



JKDGC Newsletter

Vol. 03

— Summer 2023 —



検体収集状況



ご協力ありがとうございます！

3,000検体まで
あと少し！

●川崎病遺伝コンソーシアム (JKDGC) 研究事務局●

国立成育医療研究センター臨床研究センター データサイエンス部門
〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1

E-mail jkdgcoffice@gmail.com

★ホームページ・X（旧Twitter）もぜひ、ご活用ください！

<https://jkdgc.jp>



@jkdgc_pr



News & Topics

★ JKDGC 検体収集 協力施設のご紹介

いつも、本研究にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。過去1年間（2022年7月～2023年6月）で検体収集にご協力をいただきました参加施設をご紹介します。

埼玉医科大学病院	（43件）	獨協医科大学病院	（40件）
千葉大学	（23件）	藤田医科大学病院	（21件）
川崎医科大学病院	（18件）	滋賀医科大学病院	（6件）
公立藤岡総合病院	（4件）	国立成育医療研究センター	（1件）

検体収集を行いたいけれど手続きがわからない、などご不明な点がございましたら、お気軽に事務局までお問い合わせください！



★ JKDGC リレーコラム



本プロジェクトにご参加いただいている先生方をリレー形式でご紹介していく“リレーコラム”。

第2回は、千葉大学大学院の 尾内善広先生にご登場いただきます！

川崎病の病因・病態は想像以上に複雑で、解析できる試料の制約もあり、なかなか正面からその全容を解き明かすことを私たちに許してくれません。しかし、生命現象の起点である遺伝子に関する研究は、これまでにない視点から川崎病を眺める揺るぎない足場をもたらすポテンシャルを秘めていると思っています。

川崎病の遺伝学的研究は民族の多様性が比較的小さく、罹患率が最も高い日本にこそアドバンテージがあります。それを最大限活かし、再現性ある知見により川崎病の謎の解明に貢献することは私達の使命だと言えるかもしれません。

これまでに全国の患者さんやそのご家族、医療関係者の皆様のご協力によりいただいた試料・臨床情報については解析を進めつつ、また、将来の貴重な研究資源となるよう、その収集を継続しています。

引き続き、川崎病遺伝コンソーシアムへのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

